

1時間後、この1文が変わる...！

I want to get a cup of water,
but I had to wait a little bit.



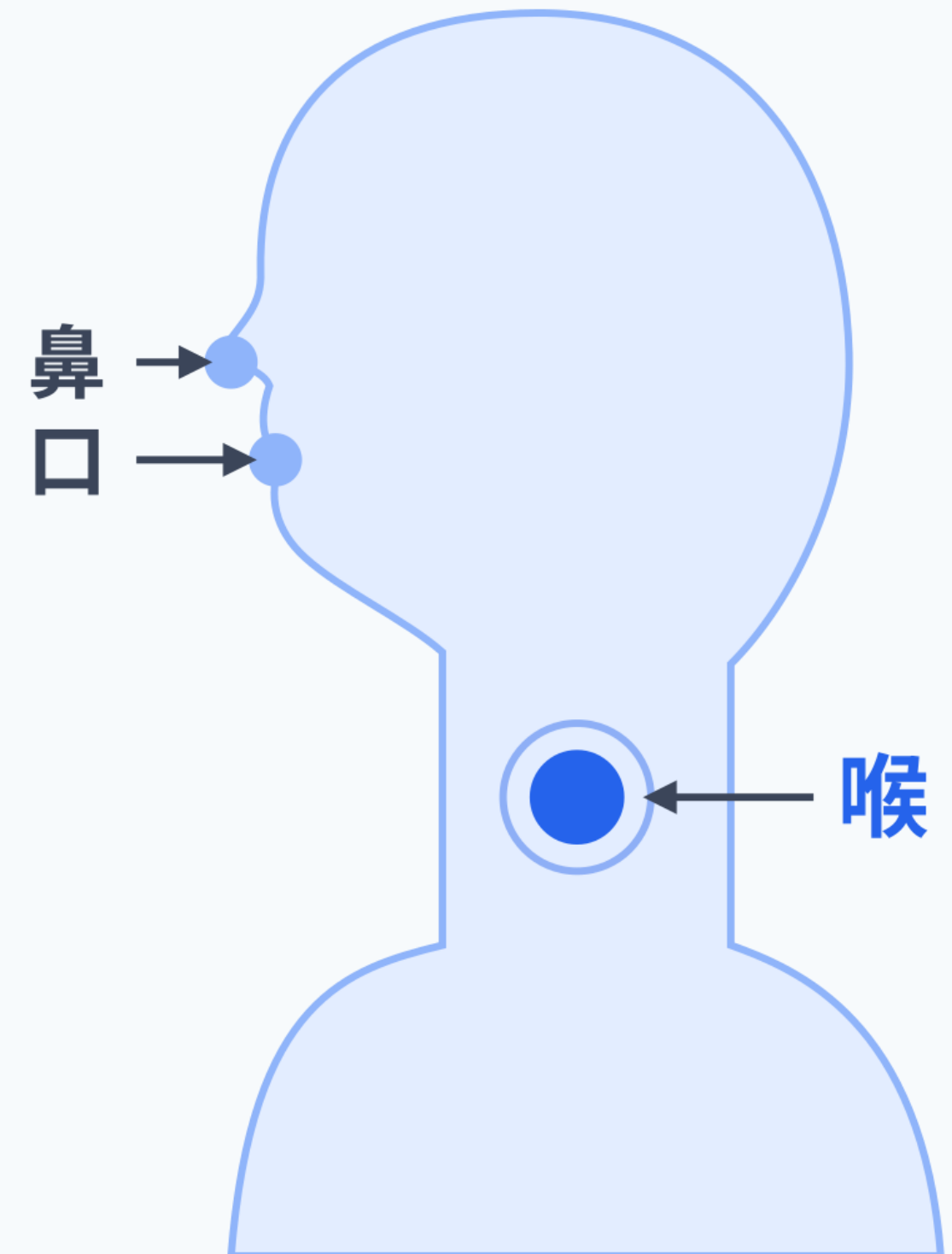
▶ まず、今の声で録音してください

(1時間後に、もう一度録ります)

声が響く場所は、3つある

- 口 → 日本語の声
- 鼻 → 詰まった声
- 喉 → 英語の声

「ん～ん～」と鳴らしながら
指で触って、震える場所を探す

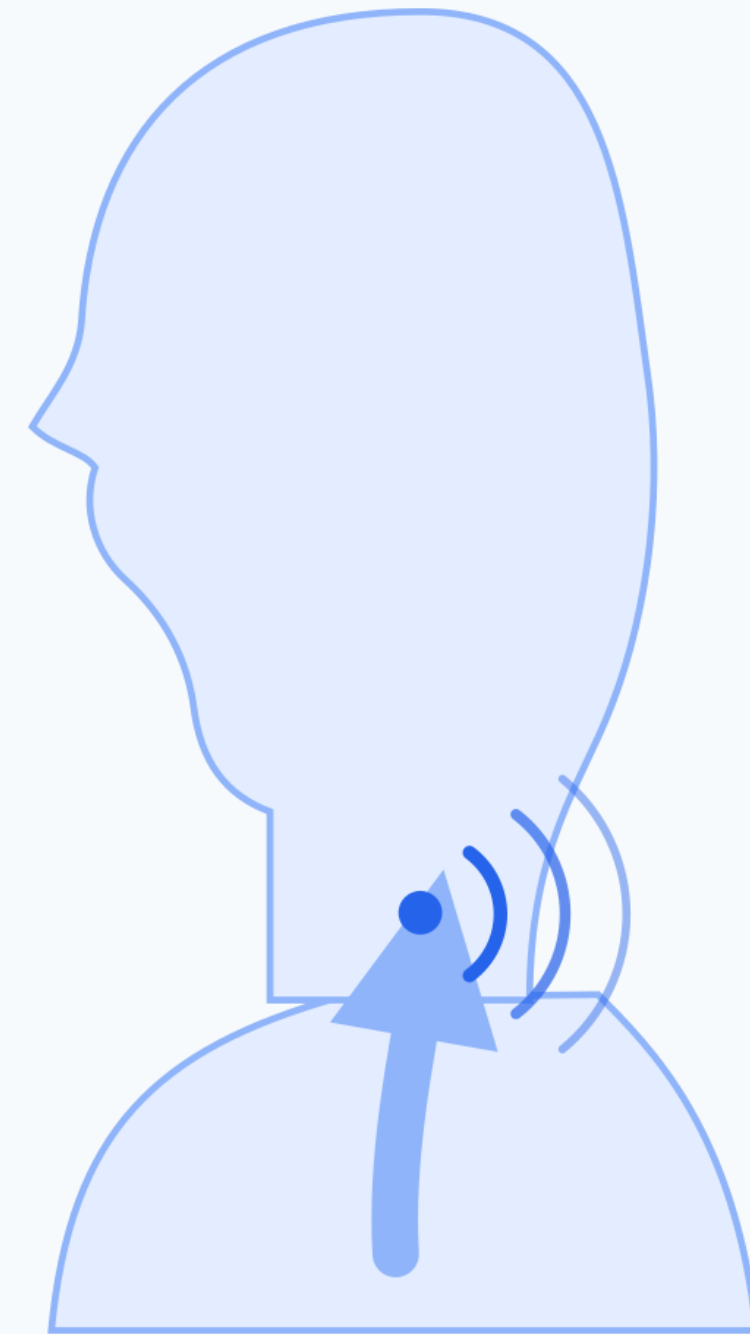


力を抜いて、息に声を乗せる

- ① ため息「はぁ〜」
- ② その息に、少しずつ声を乗せる
- ③ 「あ〜〜」

※ 低くしようとしなない。
力を抜いた結果、低くなる

イメージ：寝起きの「おはよー」



日本語で、試してみる 「こんにちは、はじめまして」

① いつも通りに言う

→ 語尾で、息が止まる

「こんにちは、はじめまして」

息が、ここで止まる

2 息を止めずに、漏らしたまま言う

→ 外国人が話す日本語になる

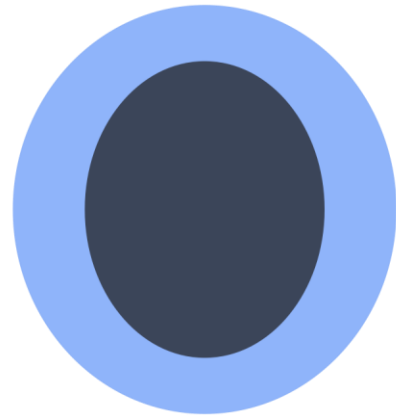
「こんにちは、はじめまして」

息が、最後まで続く

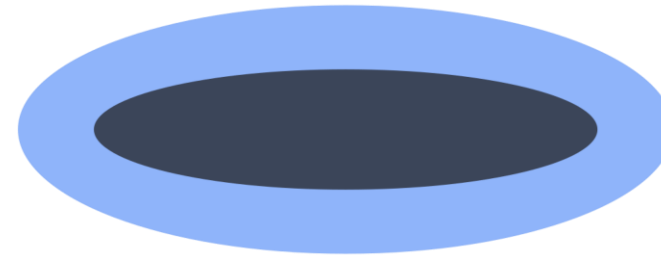
その「だらしなさ」が、英語の声

強い母音だけ、喉で響かせる

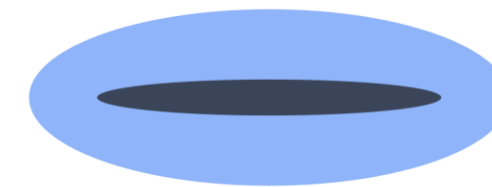
「ア」が3つ。全部違う



want



had



cup

WANT → 口を開けて、奥で「オ」寄りの「ア」

HAD → 「エ」の口のまま「ア」

CUP → ため息の「ア」。口は開けない

強いところだけ喉で響かせ、それ以外は縮める

文のメリハリ

I **WANT** to **GET** a **CUP** of **WAter**,

● ● ● ● ● ● ● ●

but I **HAD** to **WAIT** a **LITtle** **BIT.**

● ● ● ● ● ● ● ●

●●●●● 強い = 長く、喉で響かせる

● 弱い = 短く、軽く通り過ぎる

弱くなる単語

to

—— トウ

a

—— ア

of

—— アヴ

but

—— バツ

I

—— 軽く



やる気のない顔

やる気のない母音で、通り過ぎる

音がつながる・変わる ①

get^ラa

→ ゲラ

wait^ラa

→ ウェイラ

water^ラ

→ ウォーラー

little^ラ

→ リロ

息を止めないから、
つながる
tが「ラ」になる

音がつながる・変わる ②

want to → **wanna**

cup of → **カップ**

had to → **ハットウ** (d が消える)

bit → **ビッ** (最後の t は開放しない)

ルールで
覚えない。
息が流れて
いれば、
勝手に起きる

息の流れ

もう一度、録音してください

I want to get a cup of water, but I had to wait a little bit.

before 

after 



▶ 前の録音と、並べて聞いてください

今日やったのは、音勉強の基本だけ

各段階をより深く見ていく必要があります